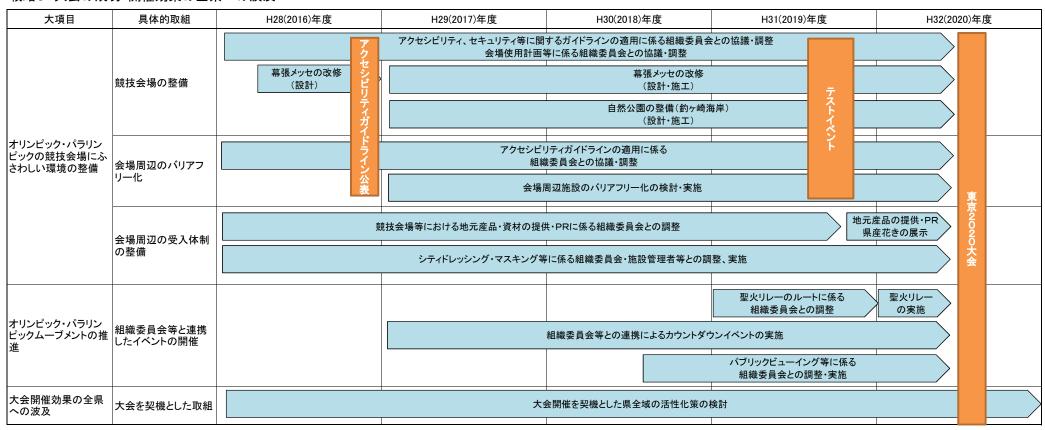
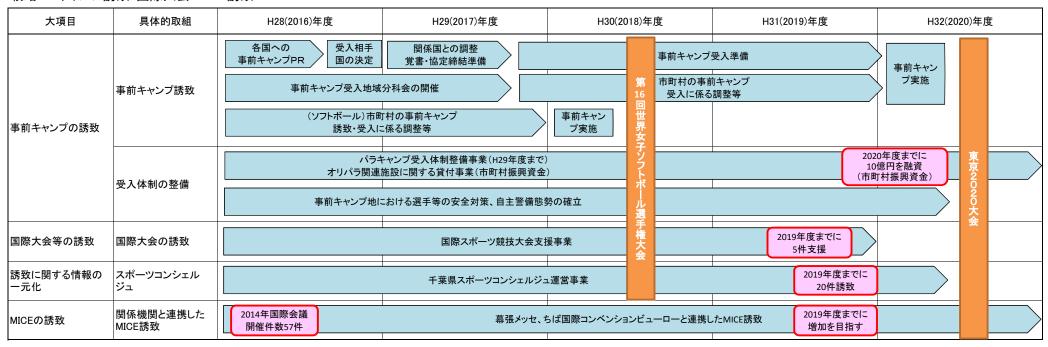
戦略0 大会の成功・開催効果の全県への波及



※下記の取組については、その他の戦略に記載。

事前キャンプの誘致(戦略1)、実施会場・空港周辺の交通・輸送(戦略3)、千葉県周遊ルートの作成(戦略5)、おもてなしカ向上(戦略6)、 危機管理・安全対策(戦略7)、ボランティア参加の促進(戦略8)、オリンピック・パラリンピック教育の推進(戦略8)、文化プログラム関連イベントの実施(戦略8)、ホストタウンの推進(戦略8)

### 戦略1 キャンプ誘致・国際大会・MICE誘致



#### 戦略2 競技力の向上・スポーツの普及

・・・・					T				
大項目	具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(20)	20)年度		
2020年に向けた競技 力の向上	オリンピック・パラリン ピックアスリート強化・ 支援		オリパラアスリート強化・支援事業						
パラリンピック競技や 障害者スポーツの普 及・振興	障害者スポーツの普 及・振興		障害者スポーツ選手との交流、パラリンピック競技の体験会等の開催						
県民のスポーツ振興 や健康づくり機運の醸 成	生涯スポーツの推進			生涯スポーツの推進			東		
	スポーツツーリズムの 推進	スポーツコンシェルジュ等を活用したスポーツツーリズムの推進							
	スポーツ環境の整備	総合スポーツセンター武道館 空調工事(第 I 期) 総合スポーツセンター野球場 (基本設計)	総合スポーツセンター武道館 空調工事(第 II 期) 総合スポーツセンター野球場 耐震・大規模改修事業(実施設計)		センター野球場 女修事業(工事)		大会		
	本県開催競技の普 及・振興	2016年度 11件実施	本県開催競技 <i>の</i>	普及・振興事業	2019年度までに 23件実施				

## 戦略3 成田空港の利便性向上、交通ネットワーク・アクセスの強化

大項目	具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(20	020)年度			
成田空港のネットワー クの強化・充実	成田空港活用協議会	協議会・会員団体等との連携による 空港発の県内企業ビジネスの創			今後の取組の検討・実施					
			輸送計画・交通規制計画やオリント	ピックレーン設置等に係る組織委員会との	協議・調整		東			
成田空港のネットワークの強化・充実 交通ネットワークの強化・充実	会場・空港周辺の交 通・輸送		会	 場・空港周辺道路及び交通安全施設の整 	備		東京2020大会			
			会場周辺の交通規制及び	│ ゾ地域住民・企業等への対応の検討・実施	5		<del>人</del> 会			
	会場間のアクセス向 上・輸送力確保		県内外の大会関連施設間の交通アク	セスの向上及び輸送力の確保に係る事業	者等との調整					

### 戦略4 バリアフリー化の促進



## 戦略5 魅力ある観光地づくり

大項目    具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(20	)20)年度	ŧ
	2016年度 40か所		観光地のトイレ整備に対する補助 援、県産花きの利用促進 県産花きの展示等による魅力発信 様々な宿泊形態の活用可能性の検討 飲食店・宿泊施設等における喫煙環境表示の推進 各種広報媒体を活用したPR活動 開発、県産農林水産物を活用したレシピ開発等に対する支援 連携の推進、観光客参加型イベント開催に対する支援				
観光地の受入環境の 要件 受入環境の整備		夏場に強い花きの生産支持	爰、県産花きの利用促進	2	>		
整備  交入環境の登価			様々な宿泊形態の活用可能性の検討			東京	
		ĝ	次食店・宿泊施設等における喫煙環境表示の	推進		2020	
飲食店・宿泊施設等における喫煙環境表示の推進		关会					
観光地としての新たな 魅力の創出 観光資源の磨き上げ	2016年度 40か所 夏場に強い花きの生産支援、県産花きの利用促進 様々な宿泊形態の活用可能性の検討 飲食店・宿泊施設等における喫煙環境表示の推進						
		農林漁業体	験施設、農林水産物直売所、農林漁家民宿等	等に対する支援			

## 戦略6 外国人受入体制

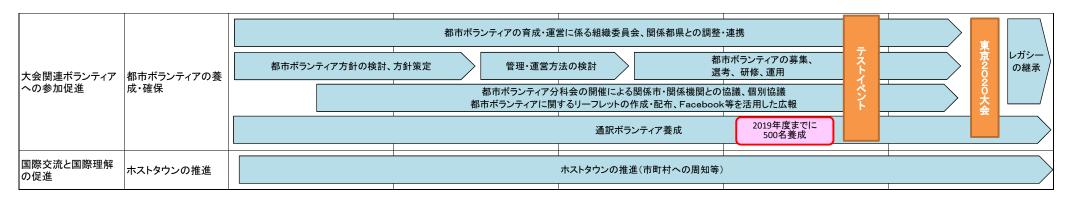


# 戦略7 危機管理・安全対策

大項目	具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度 H32(2	020)年原	复	
	国際海空港・公共交 通機関・ライフライン等 の安全対策	警備・警戒体制の強化・テロ対策訓練の実施						
	会場及び周辺イベントにおける安全対策		施設整	備、警備計画等の策定に係る関係団体と	の調整			
	装備・資器材の整備	爆発物処理、ドローン等対策、テロの未然防止に係る装備資機材の整備・拡充 検挙・追跡等に必要となる通信機器等の整備						
	官民連携のネットワークの構築		情報の共有、自	主警備の強化、通報・連絡体制の確立、行	合同訓練の推進	東		
	サイバー攻撃対策の 推進	関係機関・団体に対する情報提供、共同対処訓練等の実施						
健康各機管理対策	感染症対策	会議・講習会の開催(18回) 患者移送訓練等の開催(14回)	新型	インフルエンザ等の感染症に対する予防の ・発生時迅速に対応できる体制づくり	D徹底	大 会		
医尿 心饭 自	熱中症対策		men.	  熱中症予防に係る外国人向けの啓発強化 				
	治安·防犯対策		ß	「犯カメラ・移動交番・防犯ボックス等の拡 」	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
一	外国人向けの対応		多	言語による犯罪や医療等の緊急対応を強	âlt			

#### 戦略8 機運の醸成・国際交流の促進

判略の 放建の様	<b>※ 日                                   </b>	=					
大項目	具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(2020)年度	
			文化プログラムの	実施に係る国・組織委員会との調整			
	文化プログラム関連イベントの実施	文化プログラム推進体制の検討	文化プログラムの実施に係る国・組織委員会との調整  市町村・民間団体等への文化プログラム関連イベントの実施促進  文化プログラム関連イベントの実施  オリンピック教室の実施 16年度:8校 2017年度:8校  プログラム関連イベントの実施  オリンピック教室の実施 16年度:8校 2017年度:8校  オリバラ教育先進地域の視察・オリバラ教育実施 方針策定と周知、その推進・資料等の収集  県立図書館等を活用したオリンピック・パラリンピック企画展示  大会ボランティアの募集・都市ボランティアの育成・運営に係る 大会ボランティアの募集・都市ボランティアの育成・運営に係る 大会ボランティア募集プロセス発表				
大会に向けた機運の醸成		県の取組内容等の検討		文化プログラム関連イク	ベントの実施	東京2020大会	
醸成		オリンピック教室 2016年度:8校 201	の実施 .7年度:8校	ラリンピックサポートセンターと連携したオリ	リンピック・パラリンピック教室の実施	東京2020大会	
	オリパラ教育・関連イ ベント等の実施				オリパラ教育の充実・県内全域での実施	20大会	
			県立図書館等を活用し	たオリンピック・パラリンピック企画展示			
	大会ボランティア参加		ンティアの募集・都市ボランティア <i>の</i> 歳委員会、関係都県との調整・連携	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			
	の促進			大会ボランテ	ィアの広報協力・参加促進		



### 戦略9 千葉の魅力発信

大項目	具体的取組	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(2020)年月	变	
	海外に向けた情報発	イメージアップ動画の制作・放映 世界への魅力発信(海外大学生モニターツアー参加者による情報発信、海外国際観光展での情報発信等)						
	信				チケット販売に合わせ チケット購入者向け観		_	
				大、大会関連ボランティア等のPR・魅力発信 し県民運動の実施に合わせた魅力発信	アククトバラス・日中リの戦	<b>尼福報の光信</b>		
国、世界への幅広い 報発信	国内に向けた情報発			テレビ・ラジオ・県民だより等を活用した魅力	· 発信			
TROUIL	信					活用したコース等の魅力発信		
			カウン	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	R·魅力発信			
	多様な手法による情 報発信		ソーシャルメディアの活用	は、映画・テレビのロケーション誘致(映画・テレ チーバくんによるPR、新たなPRツールのも		東京200		
	新たな魅力の発見・磨き上げ、観光地、県産 農産物の魅力発信		観光周遊ルートや県原	産農林水産物等に係る情報発信、新しい千葉	の魅力の再発見、磨き上げ	· Co大会		
	県内の博物館や文化		日本遺産を活用したヨ	F葉の文化の発信、文化プログラム関連イベン	小による千葉の魅力発信			
3土の歴史や文化の 3信	施設などを活用した新 たな魅力の掘り起こし	HP等を活用した郷土の歴り 文化の発信方法の検討		HP等を活用し <sup>1</sup>	上郷土の歴史や文化の発信 □			
	千葉アイデンティ ティーの醸成			県民の日事業				
ール千葉で多様な	オール千葉でのプロ モーション		市町村・民間事業者・協	協議会等と連携したオール千葉でのプロモーシ	コン、知事のトップセールス			
魅力を発信	草の根情報発信			生住外国人等の母国語によるSNS発信(チーバ	     ( <b>ん大使</b> )			